

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

高森社つこ

2020年12月実施(7名中7名回収)

	チェック項目	はい	よくない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			場合に応じて、室内と屋外活動をするなど対策をとっている
	② 職員の配置数は適切であるか	7			外出活動や個別支援などに配慮して配置している
	③ 事業所の設備等について、よりフリー化の配慮が適切になされているか			7	玄関のスロープ取り付けと、トイレの便器の配置を直した方が良いか検討中
	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参加しているか)	7			毎日、始まりと終わりのミーティングを行っている。休んだ職員への報告連絡にも気を付けている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			意向や意見に対し、早急に改善できることは対策を取り始めている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			法人のHPで公開する
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	今後、体制を整えていく
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			研修に参加した職員が、講師となり他職員への勉強会としている
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			全職員で話し合い、検討しサービス計画を作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			統一した物を使用している
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			毎週・月・日々の活動を全職員で立案している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			子どもたちの意見を聞きながら、内容に変化をつけ楽しめるよう検討している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			放課後や長期休暇でできないことを考え設定している
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個々の状況に応じて、個別活動と集団活動の中での取り組みなどを考え計画を作成するようしている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日、支援開始前に行っている。朝から打合せが出来ない時は前日に確認するようになっている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			毎日、支援終了後必ず打合せを行い、振り返りをして課題等の検討をしている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			記録の取り方を確認し、気がなつた時はその態度を報告し改善するなど話し合っている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			半年のモニタリングではあるが、必要に応じて計画の見直しなど話し合っている
	⑲ ガイドラインの規則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7			地域活動も含めコロナ禍の中でもできる活動を今後検討していきたい
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	7			児童発達支援管理責任者が出席しているが、場合によっては支援員も参加している
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			状況に応じて電話連絡や、お迎えに行くときなど先生との情報交換を行っている
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			医療的ケアが必要な子どもの利用がまだないが、利用があれば必ず体制を整えていく
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			主に中高等部の利用児なので情報交換等は行っていない。必要があれば連携していきたい
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			相談支援事業所や保護者を通して情報提供を行っている
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			個々の必要に応じて連携していく
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7			公園にいた子どもとの交流は時々あるが、活動としてはないので今後検討していく
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			7	今後、参加出来るよう体制を整えていく
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			毎日の連絡帳や送迎時に情報共有を行っている。また、課題がある時は保護者や学校の先生を交えて相談等
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	7			支援方法など必要に応じて情報共有や情報提供を行っている。
	保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		7			その都度スタッフ間で話し合い、対応をしている
㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				7	コロナ禍もありできていない。今後検討する
㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		7			迅速に対応するようにしている。全職員で共有し改善に努めるよう心がけ、その時だけでなく定期的に確認をしている。
非常時等の対応	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			年に4回の社つこだよりを発行している。また、プログラムの配信と外の掲示板で活動内容など発信している
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	7			定期的に個人情報保護について確認をしている
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			子どもや保護者の個々の状況に合わせて対応している。今後も留意して対応していく
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか			7	今後、どこまで地域交流ができるか話し合っていく
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			定期的なマニュアルの見直しを行い、その都度周知出来るよう整えていく
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			毎月1回は避難訓練を行っている。児童が定期的に参加出来るよう訓練日を見直ししていく
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			現場内での勉強会を行い確認をしている。今後は事業所としての勉強会も入れていく
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			計画を作成するときに説明を行い同意を得ている。今後はどのような場合にこの説明を丁寧に行っていく
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	7			医師の指示書があればそれに基づいて対応していく
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハット事例がある場合、すぐ検討し共有し改善対策を検討している